

熊本放送とEvoliv

放送×SNSによる新たな価値創出に向けた取り組みを開始

～デジタル領域での共創に挑戦、地方メディアの進化を目指す～

株式会社熊本放送（本社：熊本市、代表取締役社長：坂口洋一郎、以下「RKK」）は、放送とSNSを融合した新たな価値創出に向け、SNSマーケティング事業を展開する株式会社Evoliv（本社：熊本市、代表取締役：永木 海、以下「Evoliv」）と、協業を見据えた取り組みを開始しました。

本取り組みでは、RKKが有する番組・イベントなどのコンテンツ資産と、Evolivが培ってきた地域のSNSマーケティングの知見を掛け合わせることで、デジタル領域における発信力の強化および新たな地方メディアビジネスモデルの可能性を探っていきます。

■背景

近年、若年層を中心にメディア接触行動が多様化する中、地方放送局においても、放送とデジタルを横断した発信やマーケティングの再設計が求められています。RKKでは、デジタル領域における戦略的な取り組みを強化しており、本取り組みもその一環として位置づけています。その中で、SNS等に関するより専門的な知見や継続的な運用体制の構築が課題となっていました。

そこで、SNSマーケティングに強みを持つEvolivと共に取り組みを進めることで、お互いの強みを相乗し、放送コンテンツの価値拡張や、次世代との新たな接点づくりを推進していきます。

■主な取り組み

1. 放送コンテンツ・イベントを起点としたデジタル展開

RKKが有する番組やイベントなどのコンテンツを起点に、SNS向けの発信やコンテンツ展開を行いファンとの継続的な関係構築を目指します。

2. 放送とSNSを横断した発信・マーケティングの強化

放送とデジタルを組み合わせた情報発信やプロモーション手法を検討し、若年層を中心とした新たなリーチの獲得を図ります。

3. 地域企業・自治体向けの新たな価値提案の創出

放送とSNSの融合の成果を生かし、番組・イベントIPを活用した地域企業や自治体向けのプロモーションの新たな施策や取り組みの可能性を提案していきます。

■今後の展望

RKKは今回の取り組みを起点に、成果や市場環境を踏まえながら、より中長期的な連携のあり方についても検討を進めていく考えです。放送とSNSそれぞれの特性を生かした共創を通じ、地方メディアの新たな可能性を切り拓いてまいります。

■代表コメント

株式会社熊本放送 代表取締役社長 坂口 洋一郎

「デジタル発信力の強化は、地域メディアにとって重要なテーマです。Evoliv様の知見を取り入れながら放送とSNSを掛け合わせた新しい取り組みに挑戦し、次世代との接点を広げていきたいと考えています。」

株式会社Evoliv 代表取締役 永木 海

「RKK様が持つ信頼性の高いコンテンツと、SNSが持つ拡散力や双方向性の掛け算には、まだまだ大きな可能性があると感じています。今回の取り組みでは、まずは“今できること・先にやれること”から一つずつ形にしていき、放送とデジタルを自然につなぐ実践を重ねていきたいと考えています。Evolivは、今後もTV,ラジオ,新聞,雑誌など様々な伝統メディアとのコラボレーションに挑戦し、地域に根ざした新しいコミュニケーションの在り方を模索しながら、次世代との接点づくりに挑戦してまいります。」



■会社概要

株式会社熊本放送（RKK）

代表者：代表取締役社長 坂口 洋一郎

所在地：熊本市中央区山崎町30番地

事業内容：放送法による地上基幹放送事業 等

株式会社Evoliv

代表者：代表取締役 永木 海

所在地：熊本市北区龍田1丁目24-8

事業内容：SNS運用&PRマーケティング支援 インフルエンサー事務所 各種映像制作等

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社熊本放送 経営推進局 DX推進部